

第3回新発田駅前複合施設サポート組織研修会 概要

- 1 開催日時:平成27年9月28日(月) 午後6時30分～午後9時
- 2 開催場所:地域交流センター あおり館 屋内広場
- 3 参加者数:31名
- 4 日程
 - (1) 開会
 - (2) 第2回研修会概要報告
 - (3) ワークショップの進め方について
 - (4) ワークショップ
「複合施設で何が出来る？サポート活動を考えよう！」
 - (5) 発表
 - (6) 閉会

| 階数・機能 | テーマ「複合施設で何が出来る？サポート活動を考えよう！」 ワーク1「複合施設で行いたいサポート活動(どこで、何を)を考えよう！」 |
|--|--|
| 1階 | 【館内全体】 <ul style="list-style-type: none"> ・複合施設外での計画の策定、プランの提案、活動支援 ・館内の花の植栽、管理 ・施設美化活動 ・施設内にプレゼントを隠し、それを探すゲームをやる。 ・施設内に音楽を流す。 ・複合施設で婚活イベントを行う。(着物で婚活パーティー等) ・陶芸教室開催 ・ボランティアの募集活動 |
| 【機能】 ・エントランス 広場(屋内) ・エントランス スペース(屋 外) ・多目的室 (学習、発表 用) ・音楽練習室 ・図書館(気軽 に読める本や 雑誌のある空 間) ・総合カウ ンター(総合案内 所) | 【エントランス広場、エントランススペース】 <ul style="list-style-type: none"> ・フリーマーケットの開催 ・ワークショップで金魚台輪を作ってコンテストを開催する。 ・上記、金魚台輪の引き回し、展示 ・農産物の物産展 ・新発田の名産品、農産物のPR、販売 ・昔語り、新発田の民謡、日本古来からの民謡を聞いてもらったり、三味線等に気軽に触ってもらう伝承活動(多目的室での活動も含む) ・こども、学生、高齢者の輪が繋がる活動 ・異文化先生の文化交流会(全館での活動を含む) ・施設の美化として、米やアスパラをプランターで育てる。 ・「ロボットのまち新発田」をアピールするための「ロボコン大会」を開催(2月下旬) ・コンサートの開催(コーラスや歌遊び等)(参加型) ・音楽サークルのコンサート(JAZZ等) ・各サークルの作品を、コラボレーションで展示 ・学生の音楽やダンスの発表 |
| | 【多目的室(学習、発表)】 <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みのサマースクール開催 ・日本語を母語としていないこどもを対象とした日本語勉強会の開催 ・映画上演(DVD、16ミリ等) |
| | 【音楽練習室】 <ul style="list-style-type: none"> ・演奏、楽器の練習 ・様々なグループとの交流 |

| | |
|---|---|
| | <p>【キッチンスタジオ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新発田の新しいお土産になるようなお菓子をキッチンスタジオで開発する。 ・新発田の農産物を使った郷土料理コンテスト ・お菓子作り教室 ・新発田の食材を使った料理教室(郷土食や懐かしい味等) ・外国人の方による料理教室の開催(外国人留学生等) ・親子料理教室の手伝い ・男性料理教室の開催 ・調理実習を行う。 ・茶道教室 ・学生寮の学食支援 ・食べ物大切さが分かるような活動 |
| <p>2階</p> <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館(子ども向けの本や一般の本のある空間) ・キッチンスタジオ ・多目的室(「サークル・ボランティアルーム」「おはなし用」) ・子どもプレールーム | <p>【多目的室3部屋:「サークル・ボランティアルーム」「おはなし用」】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの定例会として使用し、図書館サポートや図書館関係の企画を作成する。 ・子どもに読み聞かせをする。(絵本、紙芝居、朗読、昔話、手遊び) ・未満児に英語で読み聞かせをする。 ・一般の人向けのロボット講座の実施(「ICT」が見える活動としてのロボット) ・OB教員、大学、民間企業と一緒に定期的に理数塾を開催 ・新発田の歴史(堀部安兵衛、溝口藩士)や金魚台輪等の絵本や小説を作るワークショップ ・子育て支援教室の開催 ・大学教員による教養講座開設 ・学生も参加できるカルチャースクール ・夏休みの宿題サポート ・児童学習支援 ・親子で金魚台輪を作るワークショップ ・夏休み工作教室の手伝い ・子ども向け囲碁将棋の初心者教室の開催 ・こどもの科学実験コーナー(スライム作り等) ・こどもがプレールームで遊ぶ間に着付け教室の開催 ・ボランティアグループ対象のパソコン講座の手伝い ・ボランティア活動のチラシや広報作成 |
| | <p>【子どもプレールーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新発田の民謡や子ども達に親しみやすい曲を選び、リズム体操等を行い、親しみやすい環境を作る。 ・親子で行う手遊び、歌を歌うイベントの開催 ・親子で参加できる生演奏、コンサートの開催 ・こどもとお年寄りを交えて、交流ができる遊び ・畳の部屋があれば、和のイベントを開催 ・小さな子どもたちを対象にロボット広場を実施する。(年2～3回) ・こどもの見守り |

| | |
|--|--|
| <p>3階</p> <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館(静かに読書や調べものができる空間) ・会議室 | <p>【図書館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書架整理(返却された本を棚に戻す等) ・図書修理 ・ブックトークの実施(誰でも知っている本からイメージを膨らませる) ・レファレンスの説明をすることで、図書館の充実を図る。 ・朗読サービス ・本の紹介カードを、本の帯やイラストを使って作成する。 ・学校単位のこどもの図書館見学会 ・大学の蔵書や大学間情報システムの活用(研究や論文作成に貢献) ・受理不可の寄贈書籍や廃棄図書等を仕分けて、市民へ販売する。 ・本を紹介する展示の手伝い ・文芸講座の手伝い ・図書館関連の広報活動 ・掲示物の張り替え ・図書館行事の手伝い(講演会等) ・外国語の会話の資料の整備 ・「読書おしゃべり会」のようなものがあれば、参加し、手伝う。 ・おもちゃ、飾り作りの手伝い(読書週間や各種行事) ・飾りつけの企画 ・読み聞かせレベルアップのための研修の開催 ・図書館ボランティア育成講座の企画、協力 ・新発田のお宝展示(新発田藩ゆかりの品々) |
| <p>欠席者</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・多目的室でシニアのための活動をしたい。シニア関係活動の年間活動計画を立て、出前講座等を活用して、健康面、食育面、他年代とのふれあい、福祉、暮らし等、年間を通じ、シニアの実生活に直接役立つ集いを実践していきたい。 ・キッチンスタジオで新発田の農産物を使用して、親子料理教室を行いたい。 ・キッチンスタジオでは、新発田の旬の農産物を使用して、地場産がいかに良いものかを学んでほしい。 ・こどもを中心に料理をさせたい。 ・こどもたちに野菜を自ら栽培し、調理して、調理屑を土に戻して、食の循環を体験してもらいたい。 ・こどもの成長の助けをしたい。 |

| | |
|-----------|--|
| <p>1班</p> | <p>テーマ「複合施設で何ができる？サポート活動を考えよう！」 ワーク2「クリスマス会を考えよう！」</p> <p>「各班の意見」</p> |
| <p>1班</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭で見られないような大きなクリスマスツリーの設置。地域の方の参加を促し、飾りつけをする。 ・施設全体のライトアップで明るく輝くイメージを作る。 ・ライトアップ点灯式の開催 ・講師をよび、大学の公開講座を開催。高齢者の集まる場も作る事ができる。 |
| <p>2班</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・年代の異なる人達の交流をテーマにする。 ・こども向けのイベントとして、クリスマスカード作りやツリーの飾りつけ、サンタクロースへ手紙を書く。 ・全世代に向けては、キャンドル作り、キッチンスタジオでのカップケーキなど、簡単にプレゼントできるケーキ作り教室、プレゼント交換、歌声喫茶等行い、誰が見ても感じの良い雰囲気を作る。 ・大人向けイベントの間は、こどもの見守りや、別室でこどもを遊ばせるボランティアも必要になる。その他、イベントの開催をする前段階からボランティアの募集が必要。 ・大人向けには、施設でのアルコールが可能であれば、ソムリエによるワイン講座。 ・イルミネーションで施設を飾り、広報やチラシをすることで人を呼び込む。 ・仮装ダンスパーティーを行い、顔のペイントも行う。コンサートで音楽も聞けるようにする。 |

| | |
|-----|--|
| 3班 | <ul style="list-style-type: none"> ・世代交流をテーマにこどもから高齢者まで楽しめるイベントにする。 ・こども向けには、図書館を中心にサンタクロースの登場や、紙芝居や絵本の読み聞かせ、DVDの上演、ゲームを行う。 ・キッチンスタジオでケーキ作り教室を開催 ・施設にクリスマスの飾りつけをする。 ・親子でクリスマスの歌を歌ったり、団体の演奏会を行う。 ・趣味の団体の発表会の開催 |
| 4班 | <ul style="list-style-type: none"> ・12月はクリスマス月間としてイベントを多数開催する。 ・こども向けに、プレールームで紙芝居や手品を見て楽しめるようにする。 ・キッチンスタジオでは、新発田の食材を使用した料理やクリスマスケーキを作り、その料理でパーティーを開催する。 ・料理は、外国の郷土料理も作り、外国人との交流もできる様にする。 ・イルミネーションで複合施設にインパクトを持たせ、アピールする。 ・ハンドベル等音楽を演奏し、着ぐるみも登場させることで、演奏を盛り上げる。 |
| 5班 | <ul style="list-style-type: none"> ・観光案内所も近くにあり、新発田をアピールするために、新発田の食べ物にスポットをあてる。 ・新発田の食材を使用し、鍋パーティーを開催する。 ・パーティーでは、音楽団体に演奏をお願いし、音楽を聞きながら食事を楽しめるようにする。 ・絵本の読み聞かせを行い、こどもも楽しめるパーティーにする。 |
| 欠席者 | <ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスにちなんだ本の読み聞かせや紙芝居。 ・共同でツリーを作る。飾りの折り紙工作やその補助や準備をする。 ・クリスマスの歌を歌う。 ・会の司会、進行をする。 |

※第3回研修会欠席者からもご意見をいただいておりますので掲載します。

【総括】

最後に、複合施設でクリスマスにやりたいことを発表された方は、皆さんが発表された意見と同じとおっしゃいましたが、決してそのようなことはない。それぞれが考えると、似た行事であっても、異文化交流、音楽といった観点からの異なるイベントとなる。今回は、ひとつのイベントについて考えたにも関わらず、このように多くのサポーターの活動ができることがわかった。この活動は、皆さんのアイデアの結晶である。クリスマスの活動でさえ、このように多くのアイデアが生まれる。話し合いをした班の方からのご意見があった。「こういった活動を他のサポーターに募集するにしても、まずは、集まった人たちに活動に対する元気や意欲が無ければ、人を集めることはできない」とおっしゃっていた。この言葉は、自体が素晴らしく、また、このような言葉が出るということが素晴らしい。次回もまた、本日のように皆さんの意見や発表があることを期待する。

【質疑応答概要】

質問1 研修会に参加している団体名のリストは配付されるか。

回答1 以前に、お問い合わせをいただき、どのような団体にサポート組織研修会の案内が送付されたのか、という内容であったため、ご質問くださった方には、ご案内した団体数、研修会に参加されている団体名のリストをお渡しさせていただいた。個人参加の方の情報は公開せず、団体参加の方の団体名のみお示しした。その他にも、研修会に参加している団体名を知りたいという声があったため、後日、研修会参加者に提示することとした。しかし、第3回研修会において参加者から、今現在、研修会に参加している状態でありサポート組織がまだ設立していないこと、サポート組織に参加するかどうかまだ決定していないこと、連絡先等どこまでの情報を公開すべきかまだ決定していないため、参加団体名のリストを配付することへの反対意見があった。そのようなご意見がある中で、すぐに参加団体名のリストをお配りすることは難しいと考える。名簿を作成する時期や取り扱いについては、今後、改めて協議させてほしい。

質問2 サポーター向けの現場見学会の開催予定はあるか。

回答2 第8回研修会(平成28年2月頃)のあたりに施設内の見学を考えている。日程等については未定である。建設現場の見学については、一般の方が対象であるが平成27年11月8日に開催する。

質問3 現在、他施設を借りようとした場合、市の行事が入っていると借りることができない。新発田駅前複合施設も同様の扱いになるのか。

回答3 大きな行事が入った場合は、定期的に利用している団体の方に貸し出しをお断りする場合もあるがご理解いただきたい。

質問4 新発田駅前複合施設の使用料はどのようになるのか。

回答4 現在、開館に向け、使用料を調整している。使用料は、新発田市内の他の貸施設と大きく変わらない設定を予定している。駐車場は、昨年度策定した新発田駅前複合施設管理運営方針に、駅前の施設であることから有料であるという方針である。しかし、現在、図書館駐車場は無料で使用できることから、使用料の減免等により、時間を区切って、施設を利用する方が有料にならないように、時間を設定する。

質問5 サポーターが活動をするにあたり、駐車場は無料にしてほしい。

回答5 サポーター組織の方が複合施設で活動するにあたり、施設使用料、駐車場使用料はこの研修会で協議していきたい。

質問6 「サポート組織研修会」という名前の研修会であるため、サポーターとしては、どのような心構えで活動をすべきかであったり、サポーターになった場合にはどのような活動をするのかを学ぶ研修会だと思い参加したが、内容は、第3回研修会のように、イベントの内容を考えたりとサポーターとして活動することが前提の話し合いであった。今後、市としてはどのように考えているのか。

回答6 サポート組織研修会に参加されている方には、いずれサポーターになっていただくことが市の願いである。最初の申込みの際に、市でも心配したのが、サポーターのスキルアップの研修と受け止められた方がいらっちゃったことである。第1回研修会終了後、研修会の意図が自分の意図と異なるため、今後研修会には参加しないという方もいらっちゃった。サポート組織研修会は、スキルアップのためのものではなく、皆様の想像していた研修会とは異なるかもしれないがご容赦いただきたい。

この質疑応答のように、皆様の意見をお聞きし、共通の認識を持って、組織化を進めていきたい。新発田駅前複合施設自体、どのような建物になるのかをまずは皆さんに再度ご説明していきたい。本日のワークショップ「複合施設で何ができる？サポート活動を考えよう！」のように、まだ出来ない施設に対し、自分であればどのようなことができるかを考え、開館時には、再度、サポーターとしてご参加いただけるかを確認する。その流れの中の研修のひとつと考え、参加していただければと思う。

質問7 サポート組織を作るための研修であると聞いているが、サポート活動をするのが前提の研修会のように感じられる。どのような形でサポート活動に参加できるかを話し合っているが、サポート組織に参加することを前提とした研修となっているため、サポート組織とは何かということやどのような活動ができるのかということも説明し、組織化を考えやすいように考慮してほしい。

回答7 本日の作業シートの中に、「施設運営の活動に関すること」と「自主活動(団体が自主的に行う活動)」とある。自主活動という団体が自主的に行う活動も施設ですることができると考えるため、団体であればこのような活動も可能であろうと考え、ご案内した。複合施設では、このようなサポート活動ができるという確固たるものはない。その中で、研修会に参加されている団体に自主活動を必ずやってほしいということではなく、私の団体であればこのような活動ができると考えていただけだった。個人参加の方も、そのような自主活動であれば、支援ができるという風に、一連の作業の中で一緒に、できることを模索していきたいと考えている。

質問8 通常は、市では、このように考えているため、参加者の意見を聞きたいという形を取ることが多い。

回答8 第1回研修会の際、昨年度市民の皆様と作成した「新発田駅前複合施設管理運営方針」をお配りし、皆さんと作るサポート組織ということで、説明をした。今後も、研修会を開催する際には、サポート組織とは何かを含め、研修の目的をお伝えし、皆さんと考えを共有していきたい。